

Impinj R700 RAIN RFIDリーダライタ

業界随一の性能、エンタープライズ規模の信頼性とセキュリティ、次世代RAINタグサポートを備えた全く新しいImpinj R700 RAIN RFIDリーダは、IoTソリューション開発とRAIN展開を簡略化します。



エンタープライズグレードのRAIN展開を目的として設計されたImpinj R700リーダは、最高クラスの受信感度とネットワーク接続性、強力なエッジプロセッシングを誇る業界随一の性能により、次世代のIoTソリューションに対応します。使いやすいAPIと汎用性の高い標準化された接続、最大32基のアンテナへの対応により、IoT開発者は簡単にカスタマイズされたソリューションを構築、展開することができます。

Impinj R700リーダでは、Impinj Speedwayリーダファミリの機能をベースに本体内外の設計を一新しました。小型のグローバルRAIN RFIDタグを高速かつ正確に読み取れるようになったことで、Impinj R700は、しきい値移行や在庫管理といった用途での性能が向上します。

主な特長

最高の受信感度

低出力で、より良く読み取り範囲を制御し、読み取り速度と精度を向上

シンプルなIoTデバイスインターフェイス

MQTTをネイティブでサポートし、RAINデータを構成・制御・消費するためのIoTアプリケーションに簡単に接続

高速なギガビット・イーサネット接続

高速ネットワークでIoTアプリケーションに接続

厳しい環境に耐える設計

堅牢な鋳造アルミ製筐体による高い耐衝撃性

強力なエッジプロセッシング

高性能なリーダ搭載RAINタグ処理アルゴリズムを実現

アップグレード可能でセキュアなLinux OS

エンタープライズ規模のセキュリティと信頼性を実現

多彩な周辺機器およびアクセサリをサポート

最大32基のアンテナへの対応などを含めた高い汎用性により、カスタマイズされたIoTソリューションにリーダをシームレスに統合

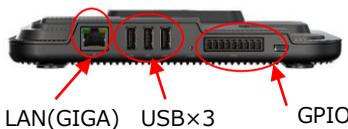
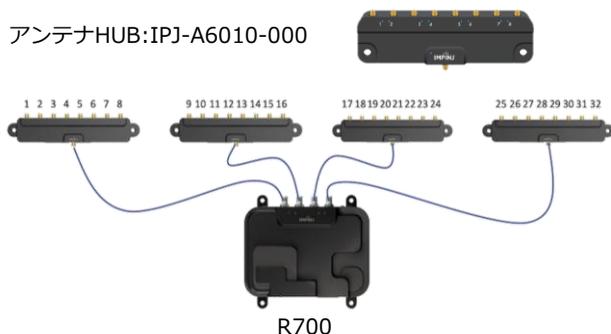
強力なカスタムソリューションを構築

カスタマイズされた強力なリーダーアプリケーションを搭載し、汎用性の高い標準化された接続を採用

豊富な周辺機器類

アンテナHUBを使用して最大32本のアンテナを接続することが出来ます。

アンテナHUB: IPJ-A6010-000

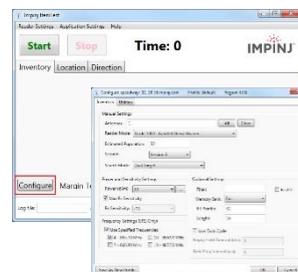


<豊富なインターフェースポート>

- ・外部とのインタロック用などのGPIO標準搭載
 - ・USBポート (Type-A) ×3
 - ・イーサネットポート GIGA対応 RJ45×1
- GPIO接続例



読取テスト用「Item Testツール Speedway、xArray及びxSpan対応



仕様

	型 式 (日本向け)	IPJ-R700-441	IPJ-REV-R420-JP22M1
仕様	外 観	 Impinj Speedway R700	 Impinj Speedway R420J
	R F I D規格	RAIN RFID/ISO 18000-63 and EPCglobal Gen2v2 compliant	
	アンテナポート	4	
	読取範囲 (Max)	32	
	読取速度 (Max/s)	1,100	
	送信出力 (Max,dB)	33	32.5
	受信感度 (dBm)	-92	-84
	プロセッサ処理速度 (GHz)	1(DualCore)	0.4(SingleCore)
	RAM(MB)	1024	256
	CAPサイズ (内部ユーザメモリサイズ,MB)	128	32
機能	Impinj IoTデバイスインターフェイス	○	-
	USBポート数	3	1
	GPIOコネクタ	付属	アクセサリ (オプション)
	LAN	○	- (100Mbps)
	電源	802.3af PoE / 802.3at PoE+	

※Impinj製品のパフォーマンスは、メーカーのテスト環境に基づくものであり、実用時の結果とは異なる場合があります。

IMPINJ ソフトウェアファミリの概要

IMPINJソフトウェアは、デバイス管理、データ処理、タグエンコーディングなどのRAINプロセスを簡素化するエンタープライズ対応のソリューションを提供します。IMPINJソフトウェアソリューションは、数100ものリーダー、および、数100万ものRAINタグを一括エンコードしているかにかかわらず、業務の合理化と収益の向上に役立つ強力なROIを提供します。

 **Impinj ItemSense**ソフトウェアは、高度な構成、運用、管理、および保守機能を備えたエンタープライズクラスのRAIN展開を可能にします。在庫、場所、

 **Impinj Speedway Connect**ソフトウェアは、ユーザーがImpinjリーダーまたはゲートウェイをリモートで構成し、RAIN RFIDデータにすばやくアクセス

 **ImpinjItemEncode**ソフトウェアは、Impinj Speedwayリーダーのバイパス構成を使用して、最大9,500タグ/分の速度でRAINRFIDタグにデータを確実に書き込む

およびしきい値を検出するためのソフトウェアアルゴリズムにより、実用的な情報をビジネスおよび消費者向けアプリケーションに配信するための労力と投資が削減されます。

スできるようにすることで、より速く、より簡単なRAINRFIDの展開を可能にします。

高速エンコーディングマシンの作成用に最適化されたソフトウェアです。製造プロセスを移動するときにTIDによって個々のタグを追跡し、すべてのエンコーダーがその特定のタグのエンコード構成と同期し続けることを可能にします。

提供ソフト開発ツール

Impinj RAIN RFIDソフトウェアは、インテリジェントなデータ処理を管理、構成し、エッジデバイスやスマートアイテムに提供します。

Impinj Speedway Connect

リーダーおよびゲートウェイで実行されるライセンスソフトウェアであり、ユーザがRFIDテクノロジーを簡単にプラグインできるようにして、この強力なデータ収集テクノロジーの範囲を拡大します。

Impinj Octane SDK

ホストベースの (オフリーダー) RAINRFIDアプリケーションの開発に役立つJava、C#および.NETライブラリを提供します。アプリケーションでImpinjリーダーの低レベルの制御が必要な場合は、代わりにOctaneLTKを使用することをお勧めします。

Impinj Octane LTK

Octane LLRP Toolkit (LTK) は、EPCglobal LLRPv1.0.1を使用した低レベル制御を必要とするアプリケーションの開発用にMicrosoft .NET、Java、C++、およびCライブラリを提供します。

Impinj Octane ETK

リーダーおよびゲートウェイで組み込みアプリケーションを実行するためのCAP (カスタムアプリケーションパーティション) ファイルを作成するためのクロスコンパイラツールチェーンで構成されています。

Impinj IoT Device interface

Impinj IoTデバイスインターフェイス (Impinj IoTインターフェイス) には、リーダー構成RESTAPIとWebUIが含まれており、それぞれがIoT開発者がアプリケーションを簡単に接続してデバイスを構成および制御し、RAINデータを消費できるようにします。

接続可能アンテナ



Impinj社製、その他Times7社等サードパーティー製品の一部を記載しています。

Impinj xSeries ゲートウェイシリーズ

大規模な環境でのモニタリング、位置の特定、およびアイテムのトラッキング
Impinj ゲートウェイは、広いエリアでアイテムとその位置を絶えず識別する高性能なアンテナアレイを搭載しています。小売店なら正確な在庫情報の提供、医療機関ならリアルタイムでの資産の位置探索、物流会社ならグローバルサプライチェーンの可視化が実現できます。



● R700、R420Jは、Impinj社の製品でありかつ登録商標になります。記載の情報はImpinj社の情報を使用しています。

Auto-ID, Network and Integration

Ainix アイニックス株式会社
AINIX Corporation

本 社 〒153-0044 東京都目黒区大橋1-6-2池尻大橋ビルディング
TEL (03)5728-7500 FAX (03)5728-7510

大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島3-22-20川丸ビル
TEL (06)6838-3071 FAX (06)6838-3117

名古屋営業所 〒461-0011 名古屋市東区白壁1-45白壁ビル
TEL (052)950-7510 FAX (052)950-7570

<http://www.ainix.co.jp/>

● このカタログに記載された仕様、価格、デザインなどは予告なしに変更することがあります。

2021.02.20